

県内3チーム決勝へ 地域ブランド総選挙

関東経済産業局などは20日、「東海・北陸地域ブランド総選挙」の決勝戦に、県内から出場した3チームがいずれも進出したと発表した。

総選挙は、大学生の感性や企画力などを生かして地域団体商標や地域ブランドの魅力を発信する企画。東海・北陸エリアで初開催された。地域団体商標の権利者と地元大学生による7県18チームが参加した。写真共有アプリ「インスタグラム」の

「いいね」獲得数と今後の商品展開提案を採点した結果、5県10チームが決勝に進んだ。決勝に進んだ県内チームは、JA函南東部の「丹那牛乳」をPRする日大国際関係学部

の「みるく倶楽部チーム」、JAとびあ浜松の「三方原馬鈴薯(ばれいしょ)」を発信する静岡文化芸術大の「ぼて・ガールズ」、由比港漁協の「由比桜えび」を応援する静岡大の「由比桜えびかき揚げ隊」。3チームは8月から生産現場や生産者取材してSNSで発信してきた。

12月12日に名古屋市中区で開催する決勝戦で、各チームが新展開のアイデアを発表する。